

会長就任にあたって

一般社団法人 電気通信協会
会長 和才 博美



この度、宮津純一郎前会長の後任として会長を引き継ぐこととなりました。就任にあたり、誌上を借りて一言ご挨拶を申し上げます。

当協会は昭和13年に電気通信事業の振興に寄与することを目的として設立され、創立76周年を迎える伝統ある団体であります。この間、電話事業の黎明期から戦後の復興、積滞の解消、ネットワークのデジタル化、そして光ブロードバンド時代、国際化と、日本の電気通信事業の歴史とともに歩み、会員の皆さまのご協力を頂きながら、普及啓発活動などを進め、電気通信業界の発展と振興に寄与してまいりました。また、国際協力にも力を入れ様々な形で国際交流を続けております。皆さまのご尽力とご功績に深く敬意を表します。

電気通信事業は、世界トップクラスの通信インフラをベースとして、モバイル、インターネット、固定とモバイルの融合、グローバルネットワーク、グローバルクラウド時代へと大きな発展期を迎えております。また、ツイッター、フェイスブック、

ユーチューブ、SNS、LINE・・・と便利で魅力的なサービスが日々生まれ、世代を超えて利用者に支持されていますが、さらに、世界に発信できるサービスやビジネスモデルが生まれることを期待したいと思います。

一方、各種の電気通信サービスが生活や企業活動に深く浸透するにつれ、増殖するインターネット犯罪やセキュリティ問題、爆発的に増え続けるトラヒック問題等の対策も喫緊な課題といえます。また、2020年東京オリンピックに向けても、強靱で安全な魅力ある電気通信サービスを提供することを検討する必要があると思われま

す。電気通信協会は、広く開かれた視野を心がけ情報通信に関する知識の普及・啓発、調査並びに研究活動に力を注ぎ、時代に即応した多角的で有意義な情報を提供し、会員皆さまの事業の発展と便利で安心できる個人生活に大いに貢献してまいり所存です。今後とも会員皆さま方のご支援とご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。